

# 福岡市教育委員会賞

「当然」じゃない

福岡市立内浜中学校 3年

奈良岡 あすか

私の周りには税金を払うことを嫌がる大人はたくさんいますが、税金を喜んで払う大人はあまりいません。理由を考えてみると私の中でいくつかの答が、思い浮かびました。それは、全ての人に平等に使われていると理解することが難しいから。税金が有効に使われていると目に見ることができないから。そして、自分の元へ納めた分以上の恩恵が返ってこないと「ありがたい」と思えないから、ということです。もちろん私の中にも、この気持ちがあることは否めません。

しかし、税金がどのように使われているのか知ろうとし、知ることができれば、税金は素晴らしいものだと思えるような気がします。例えば、今、私の住んでいる宿舎は税金で建てられ、毎日通う中学校も中学校での勉強も全て税金でまかなわれ、家の近くの歩行者にとって危なかった道路は新しく歩道が作られました。特に中学校では老朽化のため、体育館が去年、建て替えられ、今年の夏には、新たに四台の扇風機が教室に取り付けられました。そのほかにも身の回りのたくさんのもが税金でまかなわれています。もし税金によって作られたものが無くなってしまったら、私たちの生活はとても不便になってしまいます。それなのに、普段、私はそれを「ありがたい」と考えることが全くありませんでした。何故なら、それはどうしても「当然」だと思ってしまうからでした。しかし、全く「当然」では、ありませんでした。まだ消費税以外の税金を納めることのできない私たちが税金の恩恵を受けているのです。

何故、私たちが恩恵を受けることができるのか。その理由はすぐに見つけることができます。私たちが大人になって日本を支える日が来るからです。その日のために生まれたときから私たちは恩恵を受けてきたのです。会ったことも無いような方々が私たちの未来のために税金を負担してくださっているのです。そう考えると、頑張らなくてはならないなという思いと温かい気持ちが沸いてきました。

そして、私の家族や私の払った税金も誰かのために使われています。どんなことでも人の役に立つということは気持ちの良いものです。

このように、税金には良いところがたくさんあります。私は今回、税金について考えることによって、税金は想像以上に良いものだと理解することが出来ました。だから、報道等をする人たちも税金の問題を取り上げる時は、それと同じだけ「税金の良いところ」をたくさんの人に伝えるべきだと思いました。そして、子どもの時に、自分は税金を払っていないのに、たくさんの人に生かされている上、勉強までさせていただけにいるということを理解することができれば、大人になって税金を払うことを心から喜べるのではないかと思います。